

平成30年2月7日

## ATMでの「ICキャッシュカード磁気ストライプ修復機能」の追加について

トモニホールディングスグループの香川銀行(頭取 本田 典孝)は、このたび、お客さまの利便性向上を目的として、ATMに「ICキャッシュカードの磁気ストライプを修復する機能」を追加いたしますので、お知らせいたします。本機能の追加は、中四国の銀行で初めてとなります。

当行は、今後もお客さまの利便性向上につながる、質の高いサービスの提供に積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. ICキャッシュカード磁気ストライプ修復機能の概要

ATMでキャッシュカードを使用する取引において、ICキャッシュカードの磁気ストライプが読み取り不能( )で使えない場合に、ATMで磁気ストライプを修復することができます。

従来は、窓口で再発行のお手続きが必要でしたが、本機能により当行のATM営業時間内であれば、休日でも磁気ストライプの修復が可能となります。本機能は、ICキャッシュカードに搭載されているICチップの口座情報を使用して、磁気ストライプを修復するものです。

なお、通帳磁気ストライプの修復機能は、平成29年5月より対応しております。

経年劣化により磁気が弱くなっている、携帯電話等の磁気の強いものと一緒に保管する等により、キャッシュカードの磁気ストライプが壊れた状態のことです。

#### 2. 対象キャッシュカード

当行発行のICキャッシュカード

以下のカードはお取り扱いできません。

- ・ICチップが搭載されていないキャッシュカード(磁気ストライプキャッシュカード)
- ・香川銀トモニカード(クレジット一体型カード)

#### 3. 対象ATM及び利用時間

当行ATM(店舗内・店舗外) 全280台

稼働時間の全時間帯(最大8:00~21:00)

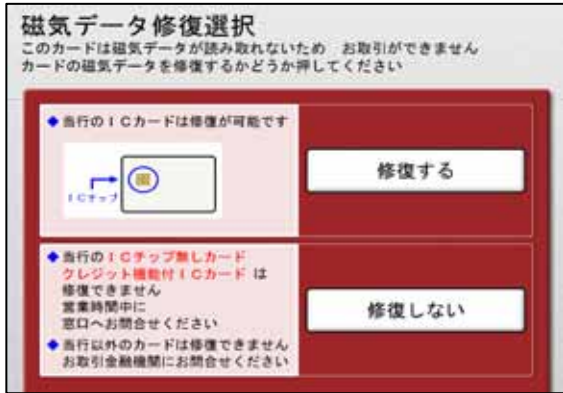
#### 4. 実施時期

平成30年2月14日(水)から順次実施し、平成30年2月16日(金)までに全店完了いたします。

以上

**(磁気ストライプ修復 ATM画面の流れ)**

カード挿入後、磁気データが読取りできない場合、下記画面になります。



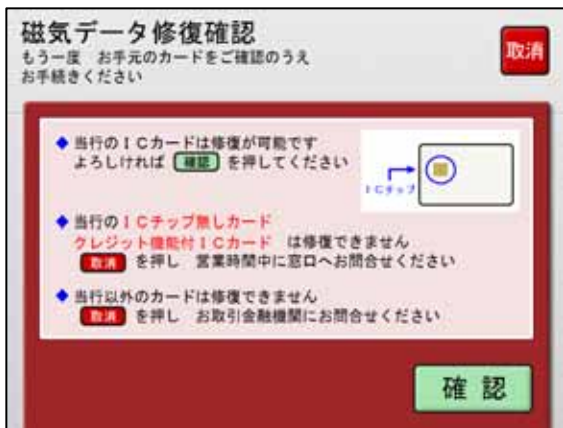
ICキャッシュカードの場合、「修復する」ボタンを押下します。



カードを一旦ご返却します。



修復についてのご確認画面へ切り替わります。

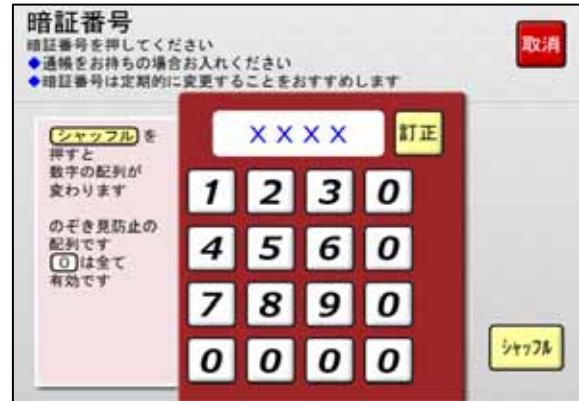


「確認」ボタンを押下します。

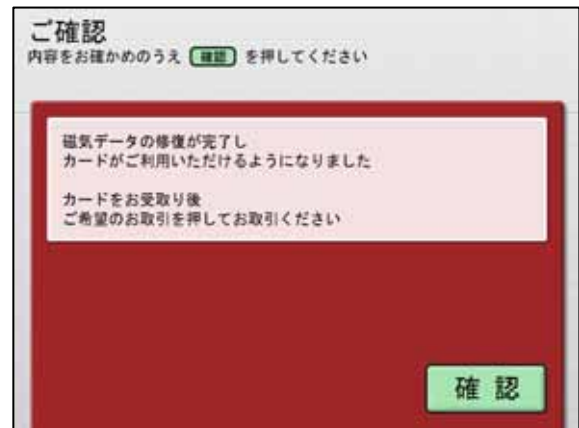
修復する当行カードを入れます。



暗証番号を入力ください。



磁気データの修復が完了すると下記画面に。



「確認」ボタンを押下後、カードをお受取りください。